

KAWAI

20th SHIGERU KAWAI
1999 - 2019

更なる高みへ、次なる進化へ。

1999年、技術の粋を結集し誕生した

Shigeru Kawai グランドピアノ。

20年の歴史を刻むなかで、国内外から

多くの称賛を得てもなお、更なる品質的な

高みをめざして挑戦を続けています。

常に進化し最上級であり続けることが、

このブランドの使命であり、

信念でもあるから。

株式会社 河合楽器製作所

〒430-8665 静岡県浜松市中区寺島町200番地

Tel:053-457-1390 FAX:053-457-1300

URL:<http://www.kawai.co.jp/>

UD FONT

KAWAI

もっと伝えたい、感動を。

第93期 中間報告書

2019年4月1日～9月30日



優勝 イリヤ・シユムグレル氏

©Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール

証券コード7952

KK 株式会社 河合楽器製作所

■ 株主のみなさまへ

第93期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当上半期の日本経済は、政府の経済対策により企業収益は高水準を維持しているものの、不安定な国際情勢の中において輸出や生産の一部に弱さが見られ、雇用所得環境は緩やかな持ち直しにとどまっております。世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や欧州における不安定な政治情勢もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは第6次中期経営計画『Resonate 2021』を策定し、祖業であるピアノづくりでトップブランドを目指し、各事業の強みをさらに深化させ、お客様満足度の追求・向上と音楽文化の発展を通じて、企業価値・ブランド力の向上と持続的な成長に取り組んでおります。

また本年8月には『第3回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール』を開催し、多くのピアニストのエントリーとハイレベルな演奏により大きな反響を頂きました。引き続き次世代を担う若手ピアニストの発掘・育成に取り組んでまいります。

中間配当につきましては、期末1回の配当を基本方針とさせていただきます。

今後も国内外とも厳しい経営環境が予想されますが、中期経営計画『Resonate 2021』の取り組みを完遂し、株主の皆様への還元を図るとともに、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役会長兼社長 **河合弘隆**



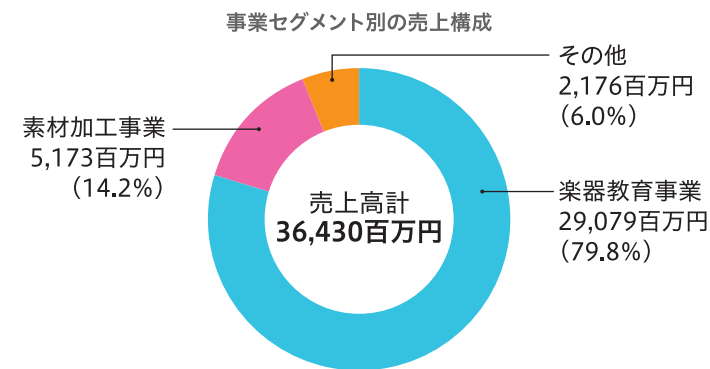
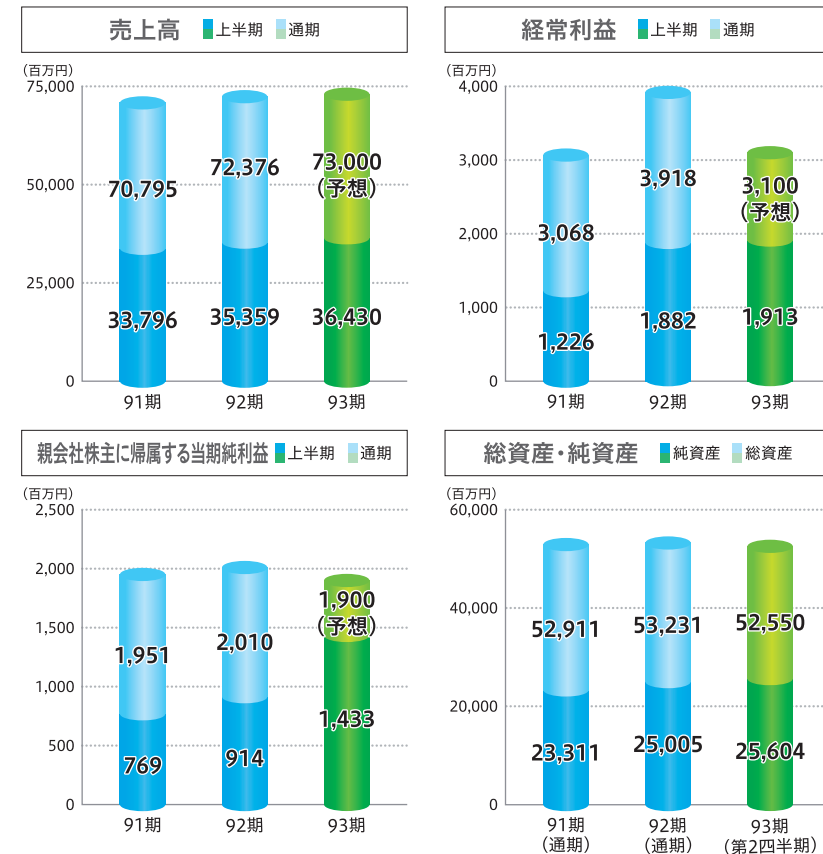
■ 事業の概況

当上半期、国内では教室・販売・アフターサービスを一体化した地域ユニット体制による営業活動の強化に継続して取り組み、カワイブランドの発信拠点となる店舗を最大限に活用し、『Shigeru Kawai』をはじめとした高付加価値商品の販売に取り組みました。

海外では、米国やドイツでの直営店の活動などによる鍵盤楽器の販売拡大を図るとともに、中国や東南アジアでは、当社の強みである販売・音楽教室・調律・生産の四位一体のノウハウを活かして、中長期的な成長に向けた展開を推進しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は36,430百万円(前年同期比1,070百万円増)、営業利益は1,965百万円(前年同期比245百万円増益)となり、経常利益は1,913百万円(前年同期比30百万円増益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,433百万円(前年同期比518百万円増益)となりました。

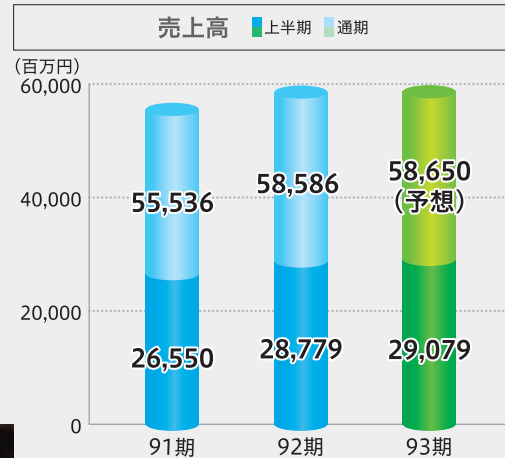
業績ハイライト



各事業セグメントの概況

楽器教育事業

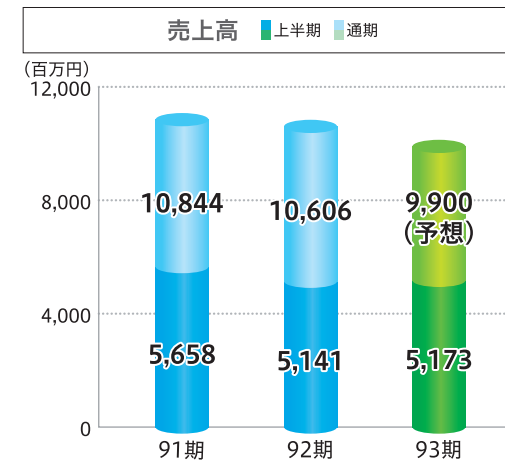
楽器教育事業では、『Shigeru Kawai』やハイブリッドピアノ『AURES』などの高付加価値商品の販売が好調で、主力のピアノは日本での伸長をはじめ、欧州や中国で堅調に推移しました。デジタルピアノは最上位モデルの『CA』シリーズや『CN』シリーズを中心に日本や欧州で堅調に推移しました。この結果、売上高は 29,079 百万円(前年同期比 300 百万円増)となり、営業利益は 1,367 百万円(前年同期比 104 百万円増益)となりました。



Shigeru Kawai
グランドピアノ

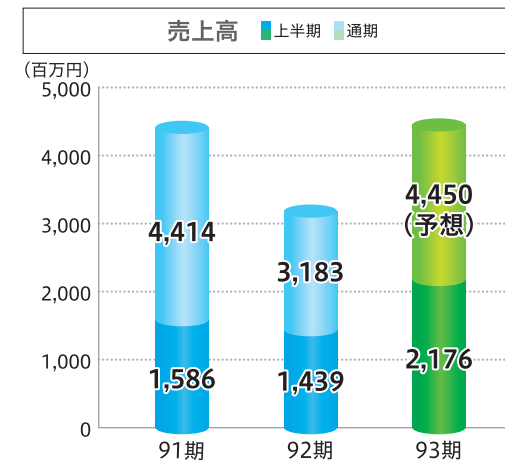
素材加工事業

素材加工事業では、自動車関連部品の受注や防音室の販売が増加したことなどにより、売上高は 5,173 百万円(前年同期比 32 百万円増)となり、営業利益は 621 百万円(前年同期比 142 百万円増益)となりました。



その他

その他の事業では、医療機関向けIT機器の販売やソフトウェア開発の受託の増加などにより、売上高は 2,176 百万円(前年同期比 737 百万円増)となり、営業利益は 28 百万円(前年同期比 41 百万円増益)となりました。



第3回 SHIGERU KAWAI 国際ピアノコンクール



世界18の国と地域から、234名が熱演。

「第3回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール」が2019年8月、東京で開催されました。世界18の国と地域から234名の若きピアニストたちがエントリーし、フルコンサートピアノSK-EXの幅広い表現力を駆使した演奏を披露しました。栄えある第1位には、ロシアのイリヤ・シュムクレル氏が輝きました。

2019年2月～3月にかけて、日本国内3箇所及び海外(ビデオ審査)での予備審査を実施。そして7月末、選抜された58名が東京に集結し1次予選を開催。見事20名のピアニストたちが進出した「セミファイナル」は、7月31日

世界へ羽ばたくピアニストたちの登竜門。

「Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール」は、1968年から小・中学生を対象とした音楽コンクールを開催してきた当社が、次世代を担うピアニストの発掘・育成、国際交流の推進や世界の音楽文化の振興を目的として、16～26歳までを対象に2017年に創設した国際コンクールです。

第3回の開催となる今回は、前回に引き続きファイナルの課題曲を

～8月1日にカワイ表参道パウゼで開催され、世界各国の個性豊かな表現がぶつかり合う刺激的な競演が繰り広げられました。セミファイナルを勝ち抜いた6名による「ファイナル」は、8月3日に東京文化会館で開催されました。

非常に狭き門となった予選会を突破し、最終選抜された6名のコンテスタントたち。ファイナルステージでは、彼らによるハイレベルな熱い演奏を聴こうと多くの聴衆が訪れ、会場はほぼ満員となりました。SK-EXの音色の深さを余すところなく引き出すスケールの大きな演奏が披露され、会場は大きな盛り上がりを見せていました。

2台のピアノによる「ピアノ協奏曲」とし、さらに1次予選の選択課題曲に3名のロマン派の作曲家が追加され、より幅広い音楽性を審査できるようにしました。

2021年夏には第4回の開催も決定しており、ファイナルの表彰式にて代表取締役会長兼社長(当コンクール委員長)の河合弘隆より発表がありました。今後も全世界から多彩な才能が集うコンクールを目指して参ります。

トピックス

株主優待イベントとして カワイコンサート・竜洋工場視察会を実施しました

2015年より導入している株主優待制度では、カワイピアノの音色や技術力の高さを体感していただくコンサートへのご招待を継続しております。本年度も全国11都道府県でコンサートを実施し、多くの株主様にお楽しみいただきました。

さらに今回は、株主様により一層カワイピアノの魅力を感じていただけるようにとの思いを込め、マザー工場である「竜洋工場視察会」を新たに追加しました。第1回は2019年9月18日に行われ、約30名の株主様にお集まりいただき、ピアノの生産工程をご視察いただいた後、直営店カワイ浜松のコンサートサロンでピアニストの佐藤元洋さん(2019年5月開催の第7回仙台国際音楽コンクールピアノ部門4位入賞)の演奏をご堪能いただきました。第2回は2020年3月13日に実施予定です。

今後もコンサートおよび竜洋工場視察会へのご参加を心よりお待ちしております。



▲ 竜洋工場視察会



▲ カワイコンサート 2019 (9/24 アクトシティ浜松)

映画「蜜蜂と遠雷」製作委員会に参画しました

2019年10月公開の映画「蜜蜂と遠雷」製作委員会に参画いたしました。この映画の原作は、直木賞および本屋大賞のW受賞を果たした恩田陸氏の同名小説で、浜松国際ピアノコンクールをモデルとした架空の国際コンクールを舞台に若きピアニストの成長を描いた物語です。当社は、主演の松岡茉優さん演じる栄伝亜夜が弾くフルコンサートピアノ「SK-EX」の貸出協力や宣伝活動などの取り組みを行いました。

この映画をきっかけとして、令和という時代にピアノのさらなる進化を促したいとの思いで様々な企画を実施し、カワイ出版からは劇中曲の楽譜も発売しました。

今後も音楽文化のさらなる発展に寄与すべく、さまざまな活動に挑戦して参ります。



©2019 映画「蜜蜂と遠雷」製作委員会

ミュージックチャイナ2019に出展しました

2019年10月10日～13日に中国上海市で開催された「中国(上海)国際楽器展覧会(ミュージックチャイナ)2019」に出展いたしました。

当社のブースは来場者が自由に演奏・体感できるものとなっており、フルコンサートピアノ「SK-EX」やクリスタルピアノ「CR-40」をはじめとしたグランドピアノや中国製アップライトピアノ等が展示されました。さらに、中国楽器協会や中国音楽協会と共催して調律や音楽教育などのセミナーも開催いたしました。

今年は過去最高となる約12万人もの来場者が集まり、連日賑わいを見せておりました。



▲ カワイのブース

■ 新製品情報

ハイブリッドピアノ『NOVUS NV5』

アップライトピアノのアクションを搭載したハイブリッドピアノ『NOVUS NV5』を2019年10月4日に発売いたしました。2017年に創立90周年記念モデルとして発売し好評をいただいております「NOVUS NV10」に続き、コンパクトなボディにアコースティックピアノと同じ鍵盤機構・ペダル機構を搭載することで、極限までアコースティックピアノの使用感を追求し、ハイブリッドピアノをより身近にしたモデルです。

アコースティックピアノが遂げるべき進化を真摯に研究した成果が高く評価され、本製品は公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2019年度グッドデザイン賞」を受賞致しました。



▲ NOVUS NV5

カワイデジタルピアノ『CN39』『CN29』

カワイデジタルピアノ『CN29』を2019年7月1日に、『CN39』を2019年8月1日に発売いたしました。カワイデジタルピアノのベーシックモデルである『CN』シリーズは、充実した基本性能を兼ね備えながらも、お求め易い価格を実現し、多くのお客様に好評をいただいております。

今回、高性能なレスポンスハンマーアクションⅢ鍵盤はそのままに、新たなスピーカー・再生システムの搭載やディスプレイの変更、レッスン曲の増加など、従来の性能に磨きをかけております。



▲CN39R



▲CN29A



▲ミニピアノP-25



▲ミニピアノ「アップライトピアノ」ナチュラル

ミニピアノ

ミニピアノシリーズの中でも根強い人気を誇る25鍵の『ミニピアノP-25』をモデルチェンジし、2019年10月11日に発売いたしました。グランドピアノ型のポリスチレン樹脂製のもので、カラーはポピーレッドとミントブルーの2色展開です。

また、2015年から販売しているアップライト型ミニピアノに、新色の「ナチュラル」を追加し2019年5月24日より新発売いたしました。

■ CSR活動

女性活躍推進プロジェクト『Love it!』(呼称=ラビット)が始動しました

昨今、国の施策である働き方改革に伴い、生き生きと働きやすい環境を整えるべく取り組みを行う企業が増えています。当社においては、まずは女性がより一層輝ける環境を整えていくため、女性活躍推進プロジェクト『Love it!』を始動いたしました。

女性がライフイベントによりキャリアをストップすることなく働き続けられる環境をつくることで、優秀な人財の確保および柔軟な経営戦略の実行を促し、企業としてのさらなる成長を目指します。プロジェクトの第1歩として、女性活躍推進法に基づいて策定した「行動計画」を実現するため、全従業員の意識改革を図ろうと様々な活動を進めております。

今後はこの活動をダイバーシティ推進活動へと発展させ、日々変化していく経営環境に対応できる強い企業となれるよう、創立100周年に向け一層の取り組みを進めて参ります。



▲『Love it!』ロゴマーク

国内「カワイの森」植樹活動



カワイの森育成会では、4年前より東日本大震災の津波により流失した海岸防災林の再生を目指す林野庁の「『みどりのきずな』再生プロジェクト」に参加してまいりました。

2019年5月に宮城県仙台市の荒浜地区で実施された「カワイの森」植樹会においては、宮城県内のカワイ音楽教室・カワイ体育教室の生徒・保護者の皆様や、カワイグループの従業員等総勢90名で313本の抵抗性クロマツの苗を植樹致しました。

今後も引き続き樹木の生長を見守ってまいります。



▲植樹を記念した看板



▲抵抗性クロマツの苗(2019年植樹)



▲2019年植樹会の集合写真

決算情報/会社概況 (2019年9月30日現在)

■連結貸借対照表(要旨) (百万円)

| 科 目 | 当上半期 '19.9.30現在 | 前期 '19.3.31現在 |
|------------------|--------------------|------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | 29,364 | 29,861 |
| 固定資産 | 23,185 | 23,370 |
| 有形固定資産 | 14,098 | 14,142 |
| 無形固定資産 | 857 | 862 |
| 投資その他の資産 | 8,229 | 8,365 |
| 資産合計 | 52,550 | 53,231 |
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | 15,601 | 16,602 |
| 固定負債 | 11,344 | 11,624 |
| 負債合計 | 26,946 | 28,226 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 25,509 | 24,508 |
| 資本金 | 7,122 | 7,122 |
| 資本剰余金 | 1,257 | 1,257 |
| 利益剰余金 | 18,150 | 17,189 |
| 自己株式 | △ 1,020 | △ 1,061 |
| その他の包括利益累計額 | 2 | 407 |
| 非支配株主持分 | 92 | 89 |
| 純資産合計 | 25,604 | 25,005 |
| 負債及び純資産合計 | 52,550 | 53,231 |

■連結損益計算書(要旨) (百万円)

| 科 目 | 当上半期 '19.4.1~'19.9.30 | 前上半期 '18.4.1~'18.9.30 |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 売上高 | 36,430 | 35,359 |
| 売上原価 | 26,716 | 25,889 |
| 売上総利益 | 9,713 | 9,470 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,747 | 7,751 |
| 営業利益 | 1,965 | 1,719 |
| 営業外収益 | 103 | 287 |
| 営業外費用 | 155 | 124 |
| 経常利益 | 1,913 | 1,882 |
| 特別利益 | 10 | 7 |
| 特別損失 | 7 | 491 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,917 | 1,398 |
| 法人税等 | 478 | 485 |
| 四半期純利益 | 1,438 | 913 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は損失(△) | 5 | △ 1 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,433 | 914 |

●会社の概要

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------|
| 商 号 | 株式会社河合楽器製作所 [英文表記] KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS MANUFACTURING CO.,LTD. |
| 創 立 | 1927(昭和 2)年8月 9日 |
| 設 立 | 1951(昭和26)年5月15日 |
| 資 本 金 | 7,122百万円 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 市場第一部 |
| 主 な 事 業 | 楽器の製造、仕入並びに販売 音楽教室・体育教室の運営 金属加工品・木工加工品の製造、仕入 並びに販売 |
| 従 業 員 数 | 連結2,858名、単体1,305名 |

●事業所

| | |
|---------|----------------------------------------------|
| 本 社 | 〒430-8665 静岡県浜松市中区寺島町200番地 |
| 工 場 | [国内] 竜洋工場(静岡県磐田市)など [海外] インドネシア、中国 |
| 営 業 拠 点 | [国内] 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪など [海外] アメリカ、ドイツ、中国など |

●役 員

| | | | |
|-------------|---------|-------|---------|
| 代表取締役会長兼社長 | 河合 弘 隆 | 常勤監査役 | 玉 村 邦 明 |
| 取締役副社長 執行役員 | 伊 藤 照 幸 | 常勤監査役 | 星 井 広 幸 |
| 専務取締役 執行役員 | 日 下 昌 和 | 社外監査役 | 中 野 好 文 |
| 専務取締役 執行役員 | 西尾正由紀 | 社外監査役 | 田 畑 隆 久 |
| 専務取締役 執行役員 | 河合健太郎 | 執行役員 | 大 神 正 清 |
| 常務取締役 執行役員 | 牧 田 春 光 | 執行役員 | 森 直 樹 |
| 取締役 執行役員 | 牛 尾 浩 | 執行役員 | 上 田 貴 洋 |
| 取締役 執行役員 | 箕 輪 匡 文 | 執行役員 | 八 木 正 樹 |
| 社外取締役 | 片 桐 一 成 | 執行役員 | 関 根 卓 哉 |
| 社外取締役 | 中 村 捷 二 | 執行役員 | 宮 崎 典 彦 |
| | | 執行役員 | 今村聖治郎 |

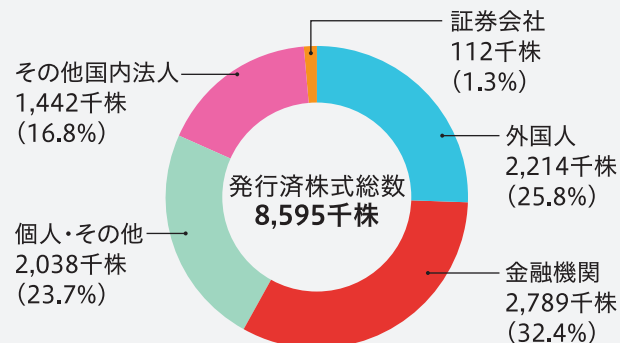
株式状況/株主メモ

●株式の状況

| | |
|------------|------------------------------|
| 1 発行可能株式総数 | 34,200千株 |
| 2 発行済株式の総数 | 8,595千株 (自己株式416,474株を除く) |
| 3 株主数 | 4,997名 |
| 4 主要株主 | |

| 株 主 名 | 株式数(千株) |
|--------------------------|---------|
| HSBC BROKING SEC. (ASIA) | 851 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 524 |
| 株式会社河合社団 | 477 |
| 住友不動産株式会社 | 441 |
| 河合楽器取引先持株会 | 314 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 300 |
| カワイ従業員持株会 | 292 |
| 株式会社学研ホールディングス | 278 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 275 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 262 |

5 株主構成



●株主メモ

| | |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月下旬 |
| 基準日 定時株主総会・期末配当 | 毎年3月31日 |
| 中間配当 | 毎年9月30日 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 公告方法 | 電子公告の方法により行います。 但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載アドレス http://www.kawai.co.jp/ir |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話照会先 | 電話 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 |

●住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないために特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払い配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。